

平成20年度（2008年度）東北大学大学院法学研究科博士課程
前期2年の課程外国人留学生入学出願者に対する選考方法

平成20年度（2008年度）東北大学大学院法学研究科博士課程前期2年の課程学生募集要項第4項A-(3)及びB-II-(3)に基づく外国人留学生の選考については、以下の方法により行います。

A. 筆記試験等による選考（A方式）

1. 筆記試験

筆記試験は、専門科目及び外国語について行います。なお、筆記試験には国語辞典を貸与しません。

(a) 専門科目試験

主に研究しようとする科目1科目を出願の際に選択し、受験してください。

なお、試験には、六法を貸与します。

また、語学辞典の持込みを認めます。冊数は制限しません。

ただし、専門用語辞典の類は認めません。

(b) 外国語試験

英語、ドイツ語及びフランス語のうちから1か国語を選択し、受験してください。

なお、問題は2問出題されますが、2問のうち1問について解答してください。

また、試験には、語学辞典1冊の持込みを認めます。

(c) 試験日時

月 日	時 間	10:00～12:00	13:00～15:00
平成19年（2007年）10月24日（水）		外国語	専門科目

※ A方式を受験した外国人留学生については、筆記試験の合格者発表は行いません。下記の2. 口述試験を実施後、下記3. の日程で最終合格者を発表します。

2. 口述試験

主に研究しようとする科目につき、口述試験を行います。

日 時：平成19年（2007年）12月4日（火）から12月12日（水）の間（後日通知します。）

注：口述試験について、その日時を変更することがあります。

その場合には、あらかじめ該当者にその旨を通知しますので、注意してください。

3. 最終合格者発表

平成19年(2007年)12月21日(金)

法学研究科事務室前及び東北大学大学院法学研究科ホームページへの掲示(午前11時の予定)とともに、受験者全員に選考結果を通知します。

B. 論文審査等による選考(BのII方式)

1. 第1次選考

(a) 論文の審査

志望する研究分野における任意のテーマについて、日本語で執筆された小論文(A4判2,000字×5枚程度)を提出してください。

他に研究業績のある場合は、業績リスト、参考論文等(日本語でなくともかまいません。)を提出できます。

ただし、大学院で指導を受けようとする教員の推薦を受けた者は、推薦状1部の提出をもって、論文に代えることができます。

(b) 第1次選考合格者発表

平成19年(2007年)10月19日(金)

法学研究科事務室前への掲示(午前11時の予定)とともに、志願者全員に選考結果を通知します。

2. 第2次選考

(a) 外国語試験 上記A-1-(b)に同じ。

日時 平成19年(2007年)11月1日(木)

(b) 口述試験 上記A-2に同じ。

日時 平成19年(2007年)11月1日(木)

午後1時以降・・・当日通知します。

3. 最終合格者発表

平成19年(2007年)11月26日(月)

法学研究科事務室前及び東北大学大学院法学研究科ホームページへの掲示(午前11時の予定)とともに、受験者全員に選考結果を通知します。